

# 仕分け結果速報

事業名	少人数学級実施事業
-----	-----------

第1班
第5事業

## 各仕分け人の判定結果

チームの判定結果  
(1つに〇をつけてください)

評価結果		コーディネーターの評価結果	判定結果		
(1) 不要	①趣旨・目的に妥当性なし	人	(1)	不要	0 人
	②達成手段として不適當	人			
	③効果がない(薄い)または逆効果	人			
	④サービス受給者の自助努力・自己負担	人			
	⑤他事業と重複(事業の統合)	人			
	⑥その他	人			
(2) 民間	①行政の役割終了	人	(2)	民間	0 人
	②サービス水準に違いがあるべき(あってよい)	人			
	③民間のほうがより効果的・効率的にできる	人			
	④その他	人			
(3) 国、県、広域	①規模が全国的	人	(3)	国、県、広域	0 人
	②全国一律のサービスであるべき	人			
	③規模が県域的	人			
	④県下一律のサービスであるべき	人			
	⑤規模が広域的	人			
	⑥広域での一律のサービスであるべき	人			
	⑦影響が広範囲	人			
	⑧その他	人			
(4) 寒川町 (要改善)	①事業内容の見直し	1 人	(4)	寒川町 (要改善)	4 人
	②事業規模の縮小	1 人			
	③事業規模の拡大	人			
	④自主財源確保の努力	人			
	⑤終期の設定	人			
	⑥事業の効率化	人			
	⑦委託	人			
	⑧その他	2 人			
(5) 寒川町 (現行どおり)	①現在の実施方法が効果的、効率的	人	(5)	寒川町 (現行どおり)	0 人
	②適正な事業規模	人			
	③受益者負担が適切	人			
	④将来に向け継続すべき	人			
	⑤その他	人			

### 【コメント】

県下で統一をとって一律に対応すべき。少人数の適正人数を把握し効果を検証すべき。  
町としての教育ビジョンを示し、その中で30人学級がどう位置づけられているのか説明する必要がある。  
目的が定性的なので、もっと具体的な目標設定すべき。総論的な効果しかないのならば、不要。  
小学6年までの成果を検証し、積み重ねできるプランが必要。様々なケース、データがある中で、県下統一の施策・予算・一律のサービスであるべき。  
一学年の半年間程度は、生活指導の補助員等で対応できる。